



FOOTPRINTS IN THE SAND

砂の上の足跡



*One night a man had a dream.*

ある晩、男が夢をみていた。



*He dreamed he was walking along the beach with the LORD.*

夢の中で彼は、神と並んで浜辺を歩いているのだった。



*Across the sky flashed scenes from his life.*

そして空の向こうには、彼のこれまでの人生が映し出されては消えていった。



*For each scene, he noticed two sets of footprints in the sand: one belonging to him, and the other to the LORD.*

どの場面でも、砂の上にはふたりの足跡が残されていた。ひとつは彼自身のもの、もうひとつは神のものだった。



*When the last scene of his life flashed before him,  
he looked back at the footprints in the sand.*

人生のつい先ほどの場面が目の前から消えていく  
と、彼はふりかえり、砂の上の足跡を眺めた。





*He noticed that many times along the path of his life there was only one set of footprints.*

すると彼の人生の道程には、ひとりの足跡しか残っていない場所が、いくつもあるのだった。



*He also noticed that it happened at the very lowest and saddest times of his life.*

しかもそれは、彼の人生の中でも、特につらく、悲しいときに起きているのだった。





*This really bothered him and he questioned the LORD about it.*

すっかり悩んでしまった彼は、神にそのことをたずねてみた。



*"LORD, You said that once I decided to follow you,  
You would walk with me all the way.*

「神よ、私があなたに従って生きると決めたとき、  
あなたはずっと私とともに歩いてくださるとおっしゃ  
られた。



*But I have noticed that during the most troublesome times of my life, there is only one set of footprints.*

しかし、私の人生のもっとも困難なときには、いつもひとりの足跡しか残っていないではありませんか。



*I don't understand why when I needed You most  
You would leave me."*

私が一番にあなたを必要としたときに、なぜあなたは私を見捨てられたのですか？」



*The LORD replied, "My son, My precious child, I love you and I would never leave you."*

神は答えられた。「わが子よ。私の大切な子供よ。私はあなたを愛している。私はあなたを見捨てはしない。





*During your times of trial and suffering, when you see only one set of footprints, it was then that I carried you.*

あなたの試練と苦しみのときに、ひとりの足跡しか残されていないのは、その時はわたしがあなたを背負って歩いていたのだ」